

校門

R 2. 6. 24

第133話

突然、ちょうど一年前の校長室日記をのぞいて見たくなりました。

タイトルは「新しい校門」 そうでした。

昨年の今頃は、長寿命化改修工事も終わりが近く、校門の白色が汚れてしまってきたため、現在の濃い色に塗り直したのです。

(下の写真は、塗りなおす前の昔の校門)

色は変わっても、校門はずっとずっと生徒の皆さんの登下校を、温かく見守ってくれます。本当にありがたく、歴史のつながりを感じます。

校門、大切にしたいです。

